

成績評価の適切な実施に係る取組の概要

■成績評価等

各授業科目の成績を点数評価（100点満点で評価）し、全科目の平均値を算定することで成績分布を把握している。

また、下位 1/4 に該当するなど学業不振の学生に対しては個別指導、補習などの実施により学力向上を図っている。

■試験

授業科目ごとに行う定期試験によりこれを定める。ただし、授業科目によってはその他の方法で査定することができる。

その他の方法には実習成果、履修状況などの評価が含まれる。

また、本校において必要と認めたときに限り、追試験及び再試験を行う。

■学業成績

学業成績の判定は、成績評価をもとに判定する。

（医療事務学科）

優、良、可、不可の4種をもってこれを表し、優は80点以上、良は60点以上、可は50点以上、不可は49点以下とし、優、良、可を合格、不可を不合格とする。

（介護福祉学科）

優、良、可、不可の4種をもってこれを表し、優は80点以上、良は70点以上、可は60点以上、不可は59点以下とし、優、良、可を合格、不可を不合格とする。

※成績評価の例示は次ページ以降となる。

客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料

2019年度

客観的な指標の算出方法						
各授業科目の成績を点数評価（100点満点で評価）し、全科目の平均値を算定することで成績分布を把握している。						
学科名	医療事務学科		学年	1	学生数	42
指数の数値	50点未満	50点～ 60点未満	60点～ 70点未満	70点～ 80点未満	80点～ 90点未満	90点～ 100点
人数	0	0	0	0	16	26
下位1/4に該当する人数				10人		
下位1/4に該当する指数数値				88.0点		